

## 4. 事業を取り巻く社会状況

### (1) 周辺道路の交通状況

事業化区間と並行する国道4号は、混雑度が1.63と高く、混雑時平均旅行速度は15.3km/hと低くなっています。さらに、並行する主要地方道及び県道においても混雑度は1.0を超え、混雑時平均旅行速度は15km/h前後と低く、混雑しています。

また、東埼玉道路計画区間の周辺道路においては、事業化区間のある南側の方が北側よりも混雑している状況にあります。



平成11年度道路交通センサス

図 周辺道路の交通状況

## (2) 周辺地域の開発状況

### ○ 周辺地域の開発計画等



名称等	市町村	備考	事業期間(年度)
①産業立地形成エリア	庄和町	自然環境と生活環境に配慮しつつ、交通の利便性を生かした商業・流通・工業等の施設の立地を図る。	H15. 8. 1 (都市計画変更)
②都市型市街地空間	松伏町	高速鉄道東京8号線の具体化の促進を図るため、新市街地(産業機能の充実地区・新住宅地検討地区)の形成を目指す。	未定
③産業拠点地区、東埼玉道路吉川ランプ周辺地区	吉川市	東埼玉道路の整備に伴い、工業系施設の集積を誘導するとともに、住宅地と工業地が共存する新たな市街地形成を図る。	未定
④越谷レイクタウン	越谷市	面積225.6ha、計画人口22,500人の土地区画整理事業。平成19年春のまちびらきを予定。JR武蔵野線の新駅も平成19年度開業予定。	H11~H30
⑤東埼玉テクノポリス	吉川市 松伏町	団地面積35.7haの工業団地であり、平成7年より分譲開始し、平成9年度に分譲完了。進出企業数35社。	S63~H7 (H9分譲完了)
⑥県営緑の丘公園	松伏町	26.5haの面積を有する総合公園。平成18年度に暫定オープン予定。完成予定は平成37年。	H10~H17 (延期予定)

○ 事業化区間における開発計画等の概要

東埼玉道路は、平成19年春をまちびらきの目標としている越谷レイクタウンを通過します。  
 また、沿線ではJR武蔵野線の新駅もレイクタウンのまちびらきに合わせ平成19年度に開業が予定されています。  
 さらに、越谷レイクタウンの調整池から元荒川までの導水路を東埼玉道路の側道部地下に一体整備することにより、土地の有効利用が図られています。



図 越谷レイクタウン土地利用計画図



図 整備イメージ

【越谷レイクタウン】

- ・事業名 : 越谷レイクタウン特定土地区画整理事業
- ・事業者 : 都市基盤整備公団
- ・面積 : 225.6ha
- ・都市計画決定 : 平成8年5月10日
- ・計画人口 : 22,500人
- ・事業期間 : 平成11年度～平成30年度 (H19一部まちびらき)

【元荒川導水路事業】

- ・事業名 : 大相模調節池事業
- ・事業者 : 埼玉県
- ・計画規模 : 調節池 容量 120万m<sup>3</sup>  
面積 39.5ha  
: 導水路 延長 700m
- ・事業期間 : 平成11年度～平成23年度 (導水路はH17～H19)

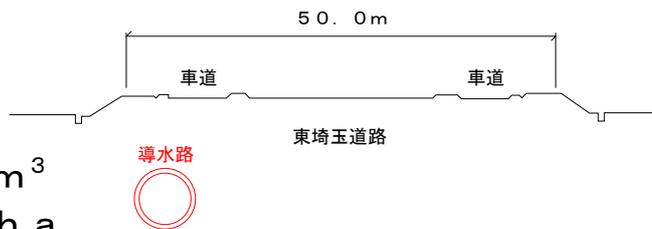


図 導水路イメージ横断図